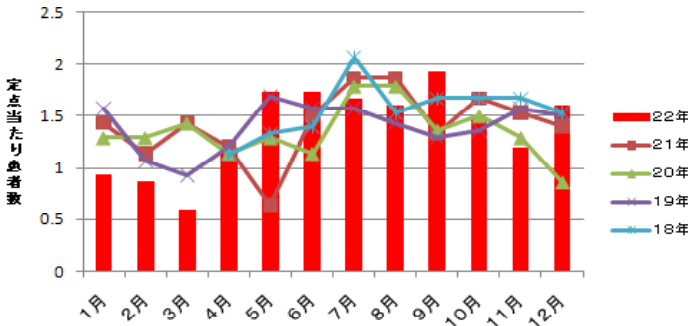


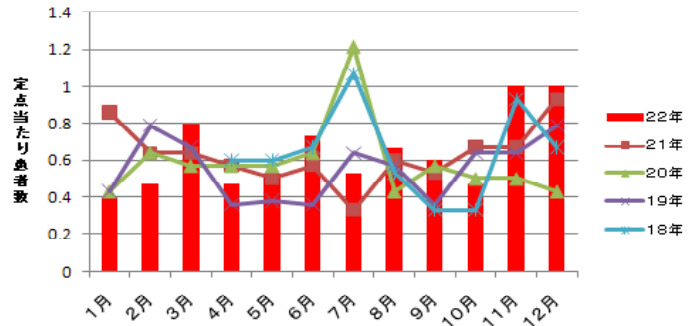
### 定点把握対象疾患(月報:性感染症)

性器クラミジア感染症



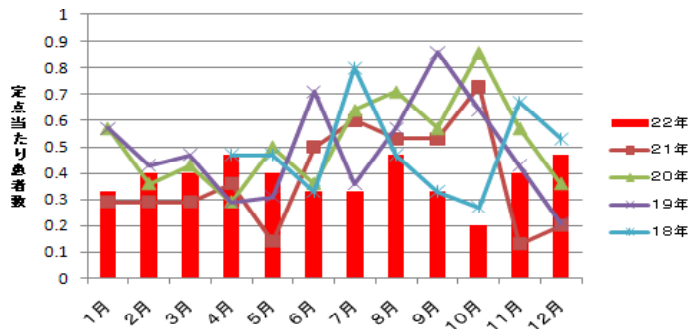
定点当たり患者数は、1.60人(全国2.00人)で先月の1.20人から増加しました。男女別では、男性1.07人、女性0.53人でした。

性器ヘルペスウイルス感染症



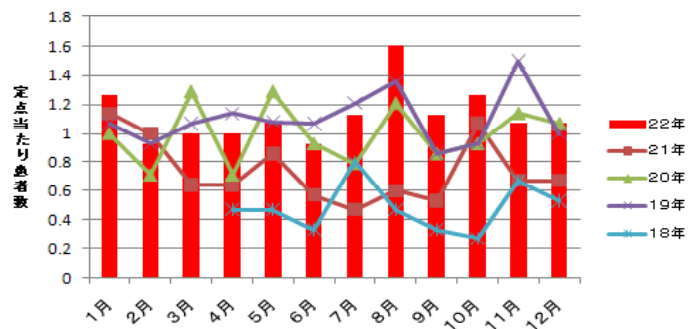
定点当たり患者数は、1.00人(全国0.73人)で先月の1.00人と同じでした。男女別では、男性0.73人、女性0.27人でした。

尖圭コンジローマ



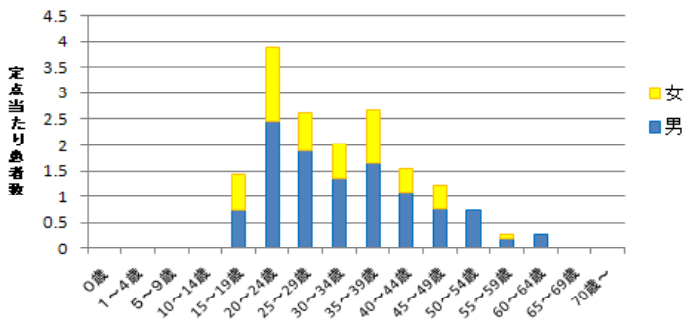
定点当たり患者数は、0.47人(全国0.39人)で先月の0.40人から増加しました。男女別では、男性0.27人、女性0.20人でした。

淋菌感染症

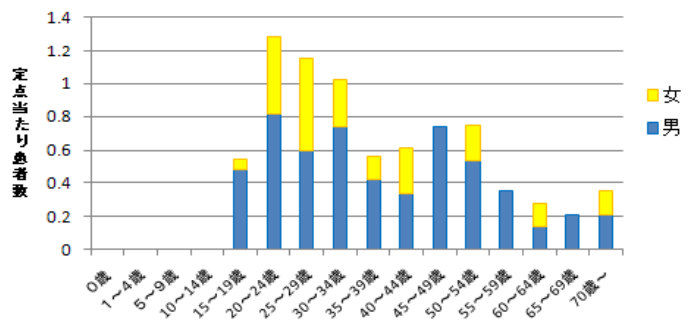


定点当たり患者数は、1.07人(全国0.81人)で先月の1.07人と同じでした。男女別では、男性1.00人、女性0.07人でした。

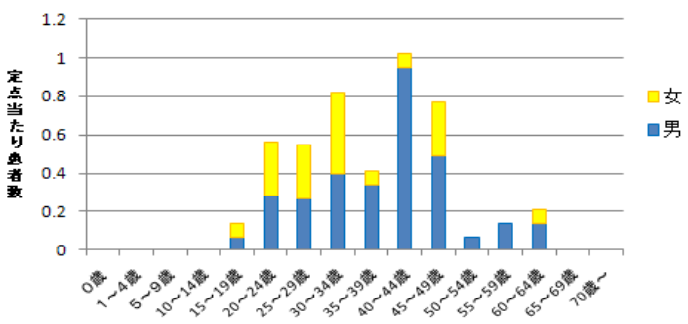
性器クラミジア感染症 年齢階級別患者数 平成22年1月~12月



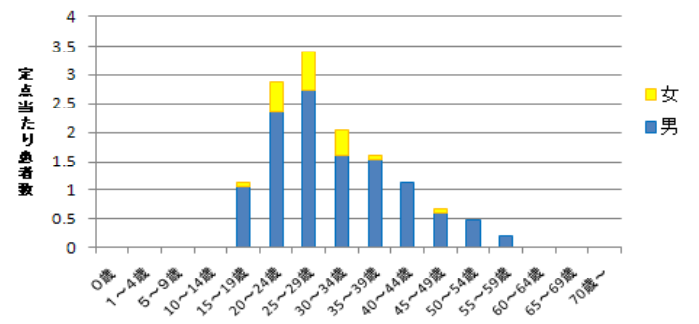
性器ヘルペスウイルス感染症 年齢階級別患者数 平成22年1月~12月



尖圭コンジローマ 年齢階級別患者数 平成22年1月~12月

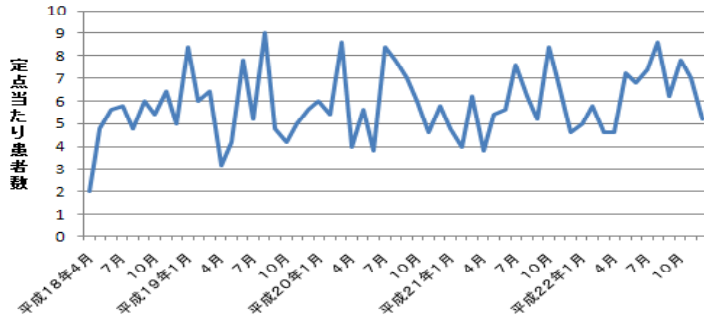


淋菌感染症 年齢階級別患者数 平成22年1月~12月

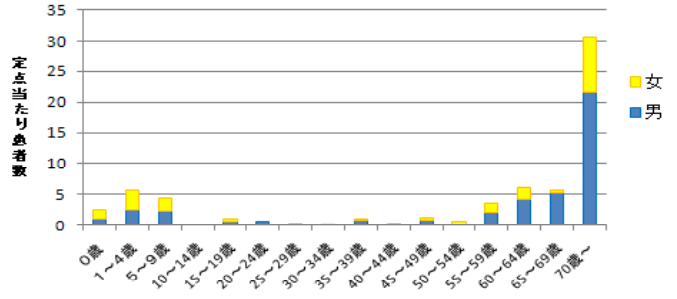


定点把握対象疾患（月報：薬剤耐性菌感染症）

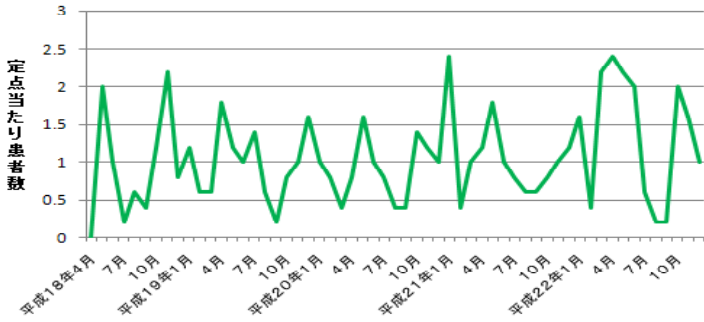
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



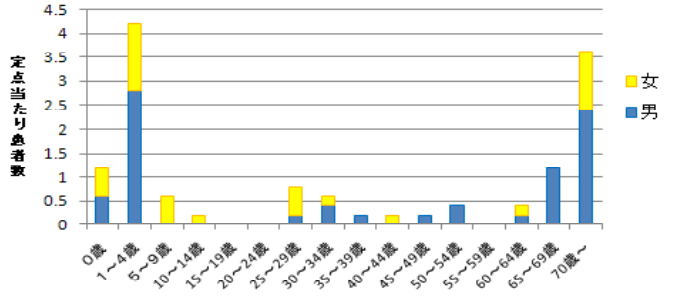
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 年齢階級別患者数 平成22年1月～12月



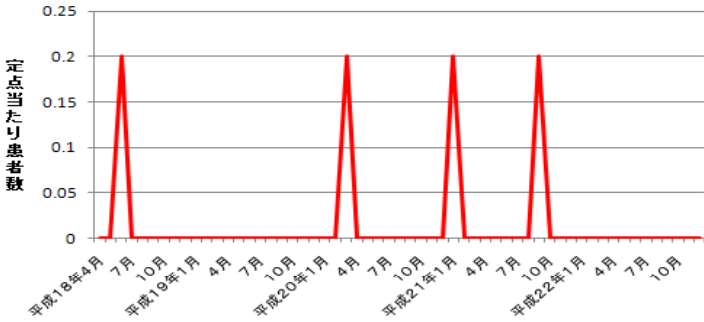
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 年齢階級別患者数 平成22年1月～12月



薬剤耐性緑膿菌感染症



感染症法における取り扱い

性感染症（性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症）、薬剤耐性菌感染症（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症）は、感染症法において5類感染症定点把握疾患に定められており、性感染症については、全国約960か所（岐阜県15か所）のSTD定点から、薬剤耐性菌感染症については、全国約460か所（同5か所）の基幹定点から毎月報告がなされています。届出基準、届出様式は以下をご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/hasseidoko/kansenshouhou-ki jun.html>

この月報は岐阜県感染症情報センター（岐阜県健康福祉部保健医療課）のホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/hasseidoko/kansensho-doko.html>

感染症発生動向調査（月報）

疾病別、圏域別 報告数 岐阜県 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

疾病	圏域					計	性別	
	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨		(男)	(女)
性器クラミジア感染症	10	2	8	2	2	24	16	8
性器ヘルペスウイルス感染症	12	3	0	0	0	15	11	4
尖圭コンジローマ	4	1	1	0	1	7	4	3
淋菌感染症	10	0	4	1	1	16	15	1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染	4	3	14	3	2	26	16	10
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	5	0	0	5	4	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0

疾病別、月別 報告数 岐阜県 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

疾病	平成22年						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
性器クラミジア感染症	26	26	25	24	29	22	18
性器ヘルペスウイルス感染症	8	11	8	10	9	7	15
尖圭コンジローマ	6	5	5	7	5	3	6
淋菌感染症	16	14	17	24	17	19	16
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染	36	34	37	43	31	39	35
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	11	10	3	1	1	10	8
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0

